

町自治功労者表彰式

受賞おめでとうございます

町自治功労者表彰式が11月3日に行われ、有功者4人、功労者5人、善行者1人と2社を表彰し、その功績をたたえました。

令和元年度町自治功労者表彰式は11月3日、町役場で行われました。表彰式には、受賞者をはじめ町、町議会、関係機関・団体の来賓など約40人が出席しました。

式では、前後公町長が「今後も町政の振興発展のため、貴重な経験と豊富な識見をもつてご指導をお願いします」とあいさつ。長沼一夫町議会議長、小椋山善継県議が祝辞を述べた後、前後町長が受賞者にそれぞれ表彰状と記念品を贈りました。受賞者を代表して大川原久夫さん（上戸）が「今後も町政発展のために努力します」と答辞を述べました。

表彰された皆さんは次のとおりです（敬称略）。

◇有功者表彰

▽町副町長としての功績
■大川原久夫

◇功労者表彰

▽町議会議員としての功績
■金本久美子、長澤操
▽吾妻地区財産区管理会財産管理委員としての功績■大堀和雄
▽情報公開審査会・個人情報保護審査会委員としての功績
■長澤一夫
▽行政区長としての功績
■小椋孝喜
▽統計調査員としての功績
■渡部清人
▽国民健康保険運営協議会委員としての功績■佐藤方則
▽民生児童委員としての功績
■大塚彰

◇善行者表彰

▽町の公益のため多額の私財を寄付された功績■遠藤昭二、株式会社アドバンス、株式会社プロメディア

香り高い新そばに舌鼓

第23回猪苗代新そば祭り

第23回猪苗代新そば祭りは11月2、3の両日、カメリーナで開かれました。会場には県内外から大勢のお客さんが訪れ、香り高い猪苗代の新そばに舌鼓を打ちました。

今年も大勢のお客さんが会場を訪れ、2日間で約5,300食を提供。そばは「祝言そば」と「ざるそば」の2種類が用意されました。猪苗代新そば祭り実行委員会では、今年から新たに整理券方式を導入し、来場者の皆さんに待ち時間を有意義に過ごしていただけるよう工夫しました。

会場内では、「猪苗代手打ちそばの会」によるそば打ちの実演のほか、ステージアトラクションとして日本舞踊や「猪苗代そば口上」などが繰り広げられました。また、猪苗代高校の生徒14人がボランティアとして参加し、明るい笑顔で来場者に接しました。

物産市では、町内の農業生産者らによる野菜などが販売され、物産品を買い求めるお客さんでにぎわいました。

会津坂下町から訪れた小学6年生の新國悠雅さんは「そばが大好きで家族と来ました。コシがあってとてもおいしいです」と感想を話しました。

1「コシがあっておいしいです」と感想を話した新國さん 2猪苗代新そば祭りを陰で支える「そば打ち名人」の皆さん。スタッフやボランティアなど大勢の協力により新そば祭りが運営されている 3猪苗代キャベツ研究会では新鮮なキャベツを提供 4地元産の野菜などが並ぶ物産市 5今年は猪苗代高校の生徒がボランティアとして新そば祭りのスタッフを務めた 6猪苗代手打ちそばの会の半澤幸一さんによるそば打ちの実演

